

2024年度入試を制する 中学受験専門家庭教師の効果的な活用法

一人ひとりに合格への道すじがあります!

来年度の入試まで、残すところ約100日となりました。いよいよ追い込みの時期となり本格的な志望校対策が始まる中、現状の学力や勉強の進み具合に不安を抱えている家庭も多いでしょう。

共学化、国際系の人気に続き 理系強化の女子校が躍進!

森上 模擬試験の受験者数の状況を見ますと、男子は昨年ほどの大きな伸びは見られず、女子は、東京では微増の状況です。

女子校の理系強化に注目

高野 女子で注目を集める学校というものは、やはり難易度の高い学校が多いです。森上 午後入試を実施する女子校が増え、その積極性が注目されています。

秋頃までは合格点に遠くても 計画的な最善策で取り組もう

谷地又 毎年10月ごろには志望校が大体決まっています。森上 今の時期の模試の結果は、合格するまでの点差がどれくらいあるか、どういふところを対策すればいいかという判断材料に使っていただくのがいいと思います。

午後入試でチャレンジ志向へ。 大学受験も見据えた学校選び

森上 高大連携や付属校化が話題になっていますが、9月6日にも香蘭女学校中と立教女学院中が、2025年度より立教大学への推薦枠が大幅に増え、ほぼ100%になる見込みです。

入試日の多様化で、 学校選択の幅が広がる

森上 入試日は、神奈川県横濱雙葉中が2日の午前にも4科目入試を実施します。谷地又 男子は、難関校では駒場東邦中などの受験者が増えています。

親子の体感が生まれる

高野 塾に通いながら、家庭ではご両親が指導されているような場合もあるのですが、さすがに難関校の過去問演習も自分自身の勉強が追いつかないというところ、こちらに依頼が来る方が多いです。

秋からの指導でも 十分な結果を出せる!

森上 勉強は毎日のごく、学習意欲に関わります。谷地又 私の方では、学習院女子中に合格したケースが印象に残っています。

教務の現場から⑥

●高校野球と受験勉強 夏の甲子園で優勝した慶応義塾高校の「長髪OK」「1日2時間の練習時間」など、今時のスタイルが何かと話題になりました。



森上 展安氏 (株)森上教育研究所 代表取締役

森上 展安氏

谷地又 模試の結果を見て、この月にはこれを埋めていけば大丈夫、といったスケジュールを示していただくことも重要です。

麻布個人指導会 学生は一切派遣していません 創立37年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

258校への751名の受験生が合格いたしました 2023年 中学受験合格実績 (五十音順) 男子 130校への388名の合格者、女子 128校への363名の合格者

麻布個人指導会 0120-14-3004 03-3440-1940 麻布個人指導会 検索